

障害の概要、 障害学生の支援ニーズ及び支援例

聴覚障害

① 聴覚障害とは

- 聾（ろう）…補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能、又は著しく困難である。
- 難聴…補聴器を使用すれば通常の話声を概ね聞き取ることができる。

② 聴覚障害学生の支援ニーズ

- コミュニケーションに関する支援
…口話、筆談、手話等への配慮、
グループディスカッションでの配慮 等
- 音声情報へのアクセスに関する支援
…補聴援助システム（無線型補聴器等）、
視覚的情報保障（ノートテイク、手話通訳等）、
座席配慮、ビデオ教材の字幕や解説テキストの配付
緊急情報配信の体制整備 等

③ 本学での支援例

- ノートテイク、パソコンテイク等により、視覚的な情報保障を行う。
- 補聴援助システム（FM補聴器等）を使用し、教員の話声を直接補聴器で受信できるようにする。
- グループディスカッションで、座席の位置の配慮や視覚的な情報保障を行う。